

第5回作業部会における議論の主要ポイント

観点	No.	合意された主な事項
ガイドライン全般	1	カタカナの用語については、「コンプライアンス（法令遵守）」のように併記するなどの工夫を考える
	2	「遵守」／「順守」は、「遵守」で統一する
ガイドライン第1章	3	エコアクション21のロゴマークをガイドラインに掲載する
	4	「3. エコアクション21の理念」に関して、加筆する
ガイドライン第2章 (要求事項)	5	経営上の課題とチャンスと事業と環境との関わりについての位置づけを再整理する
	6	環境経営目標の項目に関して、化学物質は管理ではなく削減とする（詳細は中央事務局の参考文書で対応）
	7	「代表者による全体の評価と見直し・指示」に関して、 1) 「環境経営の改善」を削除する 2) 各項目の「～の変更」を「～の見直し」に改める 3) 「環境経営計画の見直し」を追加する
ガイドライン第3章	8	第3章の2.1及び2.2に関して、事業者目線のガイドラインという観点から再検討する
	9	環境経営レポートの目的に、透明性に関する記述を加える
ガイドライン第5章	10	環境への取組の自己チェック表に関して、その使い方を含めて再度検討する
ガイドライン第6章	11	新第6章の信頼性の定義に、「環境に関しての専門性を有し」を追記する